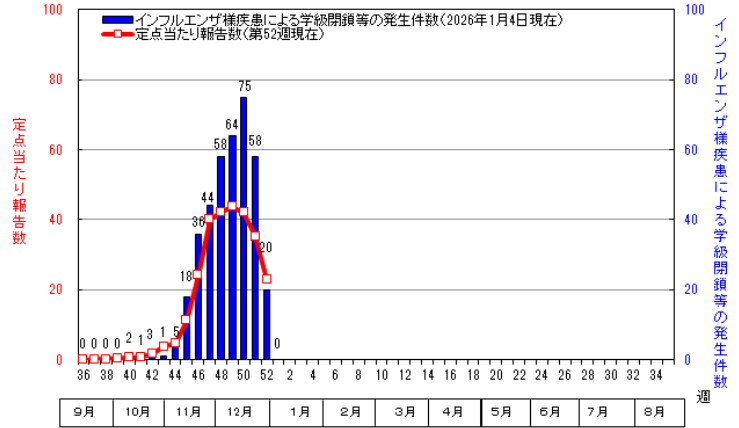
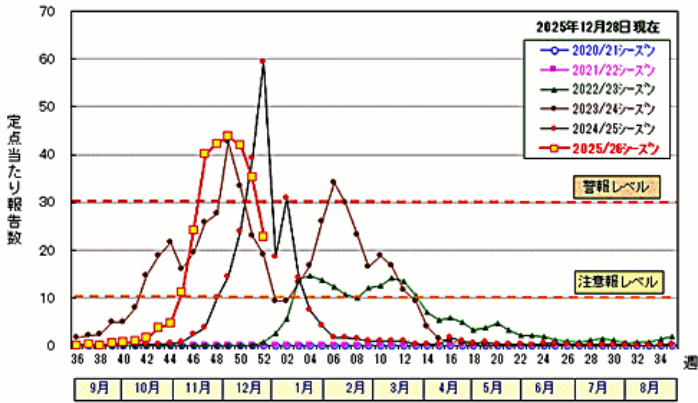


# 2025年第52週（12月22日～12月28日）

## 1. インフルエンザ

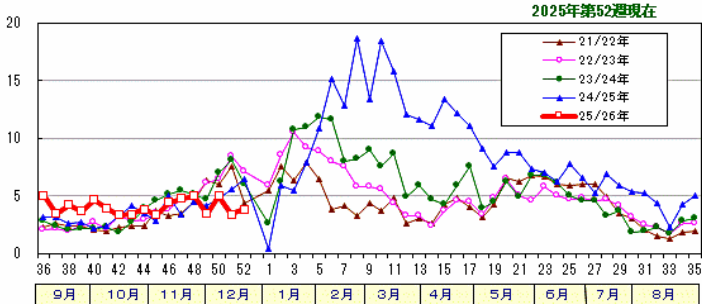
定点当たり22.77人の報告があり、減少傾向ですが多い状況です。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が20件報告されました。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。迅速診断キット検査結果（市内2か所の協力医療機関による）第52週A型：119人、B型：9人



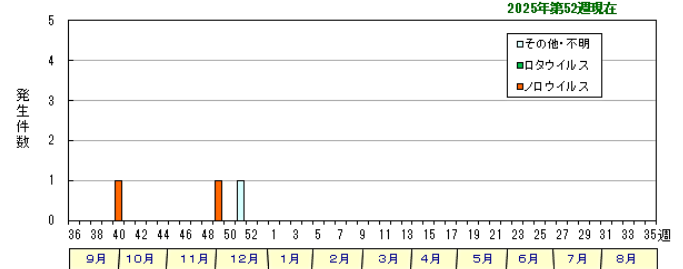
## 2. 感染性胃腸炎

定点当たり3.82人の報告がありました。厳冬期の感染者数の増加に要注意。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移



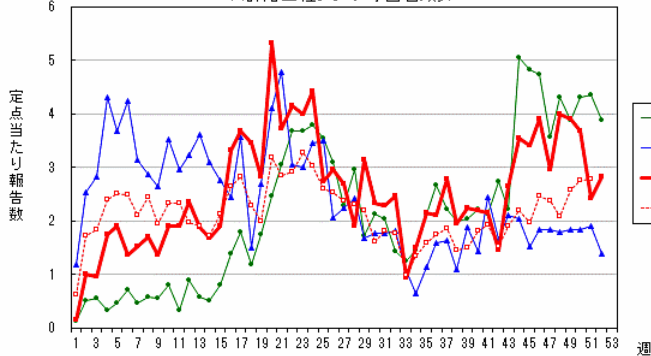
感染性胃腸炎の集団発生件数



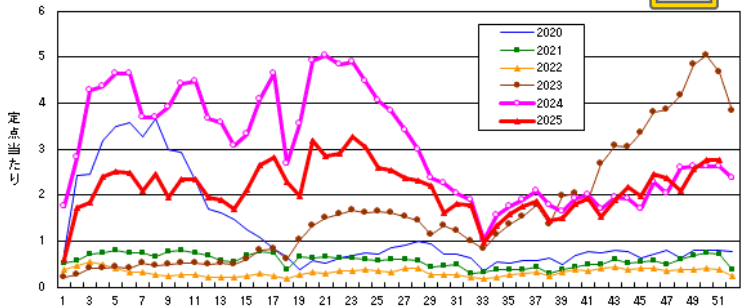
No	週	報告日	施設所在地	施設の種類(※)	病原体	有症者数
11	51	12月15日	安佐北区	高齢者関係施設	不明	16
10	49	12月5日	安佐北区	社会福祉施設	ノロウイルス	38

## 3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

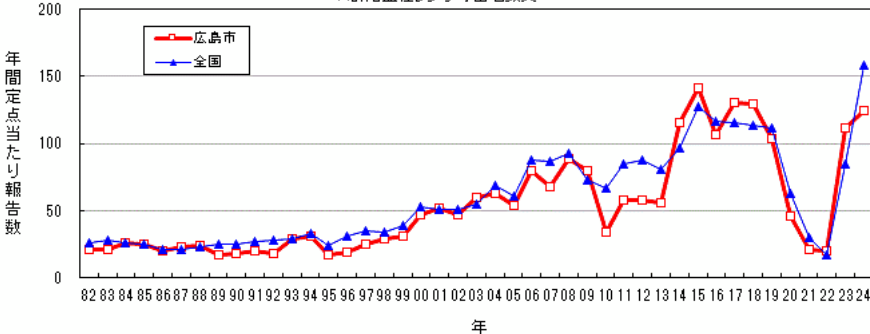
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2025年第52週現在



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移 2020年-2025年第51週(全国)



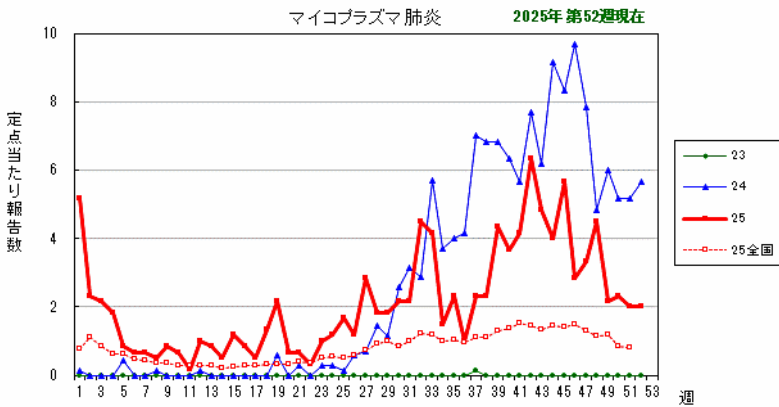
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



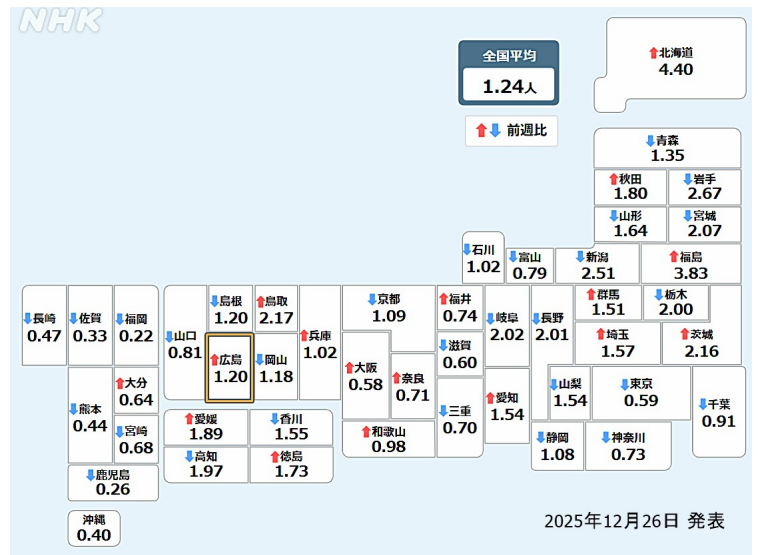
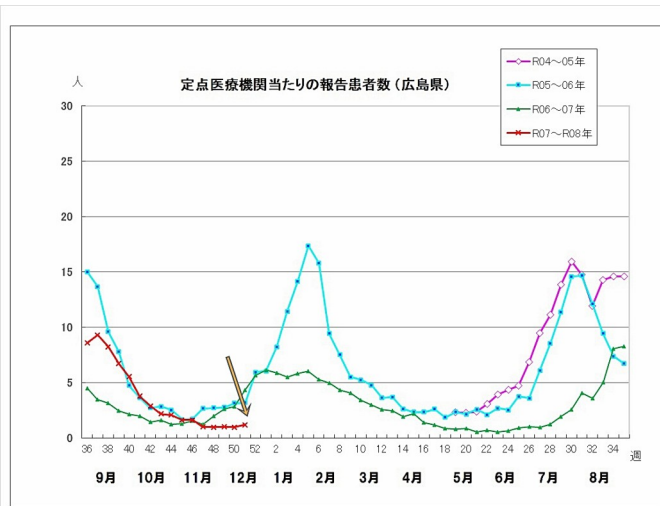
24年と比べて春～初夏の感染者数は減少。そして冬場はほぼ同数(高値)で推移した。年間当たりの報告数は次第に増加傾向となっている。

## 4. マイコプラズマ肺炎

減少傾向ですが、未だ高値が続いている。



## 5. 新型コロナウイルス感染症：広島県



区分		第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	第51週
全国	定点当たり	1.91	1.64	1.44	1.26	1.21	
	患者数	7,372	6,302	5,552	4,835	4,653	
広島県	定点当たり	1.63	1.01	0.98	1.01	0.97	1.20
	患者数	153	95	92	95	91	113

第51週の広島県の定点当たりの報告数は1.20(報告患者数は113人)で微増状態です。これから冬季の感染者数の増加に要注意です。

## 新型コロナウイルスの現状（変異株）

株

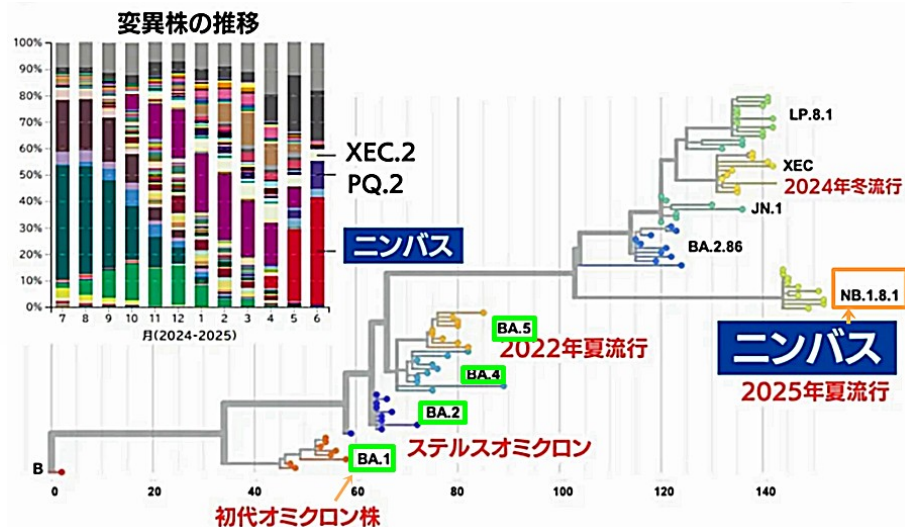
約1年前の国内に於ける変異株の割合

2025

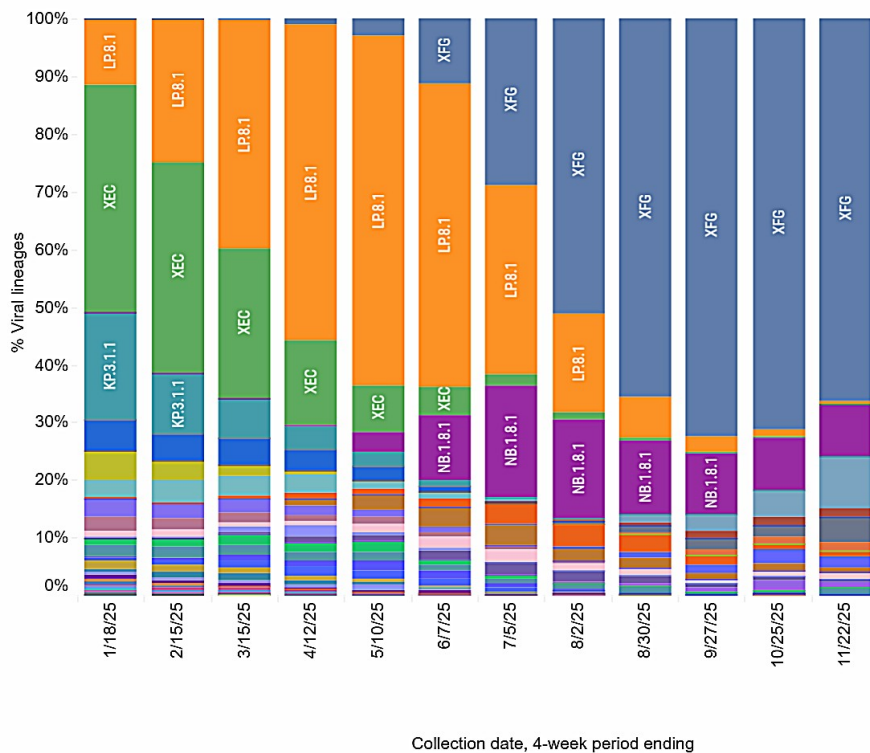
定点医療機関当たり報告数 東京都感染症週報 第6週（2月3日～2月9日）より

	週	病原体定点当たり患者報告数	都内流行株		
			主系統	第2系統	第3系統
東京	第6週 (2月3日～2月9日)	3.53	XEC	KP.3	
	第5週 (1月27日～2月2日)	3.70	XEC	KP.3	LP.8.1
	第4週 (1月20日～1月26日)	3.50	XEC	KP.3	LP.8.1
	第3週 (1月13日～1月19日)	2.89	XEC	KP.3	LP.8.1

昨年8月に”カミソリを飲み込む”ような、煽りネタが踊ってた時の変異



Empiric Proportions: Variant proportions based on reported genomic sequencing results



Model-based projected estimates of variant



USA

Lineage #	Share	95%PI/CI
XFG	61%	51–70%
XFG.14.1	15%	7–28%
XFG.1	5%	2–11%
XFG.6	4%	1–10%
XFZ	3%	1–7%
NB.1.8.1	3%	2–6%
XFV	2%	1–5%
XFY	2%	1–6%
Other	1%	0–10%
NW.1	1%	0–4%
B.1.1.529	1%	0–16%

- USA に於ける変異株の移行：XEC 株→ニンバス株→XFG 株への移行が。現在も BA 2 由来の変異株が連綿と続いていますね。

## 25年8月

